



夢叶える北小っ子

～居場所と出番のある学校～



令和8年2月6日 菊池北小便り NO. 24

文責：校長 内田

お・は・し・も+ち！～火災避難訓練～



持久走以外にも、インフルエンザの蔓延で延期していたものがあります。火災避難訓練です。菊池消防署と防災関連設備の会社に協力していただき実施しました。みんな、きちんと急ぎ足で、口をハンカチや袖で覆いながら逃げてくることができました。消防署の方からの説明や質問にも低学年を中心に元気に受け答えして、消火器に関することでは、「よく知ってるね」と褒められる場面もありました。児童代表の消火活動体験でも、6年生の二人が教わった通りに落ち着いて消火活動を行うことができました。

確認されたのは、「**お**さない、**は**しらない、**し**ゃべらない、**も**どらない、**ち**かよらない」という「避難の決まり」です。学校ではない場所で非難が必要になった時も思い出してほしいです。

職員も、来年度早々、防災関連設備の仕組みや扱い方を研修する予定を立てました。学校全体の意識を高めるよい機会となりました。

たこ、たこ、あがれ♪

校長室からふと運動場を見ると、たくさんの凧が空を舞っていました。地上では元気に駆け回る子どもたち。1年生が生活科で作製し、この日、いよいよ実際に遊んでみよう、という日でした。力強くぴしっと伸びた凧の姿はたくましくなった1年生たちの姿と重なりました。北小の子どもたちが、みんな、この凧のように、どこまでも伸び伸び生きていってほしいなあ、と青空と未来が重なった瞬間でした。



地域の方からいただきました

12月に地域のお年寄りに年賀状を書きました。そのお礼に、と龍門地区の池辺様より5年生に、この手作りの桜の花の造花をいただきました。「自分たちだけで見るとはもったいない。みんなが見られる場所に置いてほしい」と5年生が持ってきてくれました。一足早く、北小に春が来ました。